

わらべどんぐり祭り 終わる

わらどん

平成25年11月1日

発行責任者
早川北小学校
校長 一瀬純司

児童が作る民話劇四十一年目 今回は奈良田の二羽ガラス

「あっちくーちー」と掛け声よろしく、童に扮した一・二年生がジャンケンをしたり、奈良王様がガラスたちのお腹の中を検分したりする様子に、会場いっぱいの観客のみなさんから笑

顔をいただきました。全校児童の閉幕の挨拶「これでひっこちまい！」「あちゃーよー」に満場の拍手が寄せられました。五月上旬、奈良田老人クラブの方々への取材から始まった



たっていないときでさえちゃんと演じている。二羽ガラスは今まで見たお芝居で最高のものだった。「他、アンケートだけでなく、その後も、多くのお褒めの言葉をいただきました。ありがとうございました。」

民話劇の長い取り組みが完了した瞬間で、はっきりで一人一人がちゃんと役を演じ、スポットライトが当た

「輪車演技も全員で

大声援をありがとうございました！」

一学期が終わった時点では、まだ一輪車に乗れない児童がかなりの割合だっただけでなく、二学期に転入した児童ももちろん乗れなかったのですが、ご家族の支援や本人たちの練習努力の結果、全員乗れるようになりました。子どもたちの『伸びようとする力』はすばらしいですね。当日は、気合いが入って、これまで一番の演技ができた児童も多かったです。また、会場のみなさんのタイミングの良い大きな声援にもすごく励まされました。演技終了後、アンコールがかかったのは初めてだったと聞きます。ありがとうございました。



東日本大震災の復興を祈る音楽発表

アンパンマンのマーチ・花は咲く・あまちゃんのテーマ

演劇に続いての音楽発表は、東日本大震災からの復興にちなんだ曲を三曲演奏しました。はじめの二曲は歌で、『アンパンマンのマーチ』は体リズムを取りながら子どもたちが元気に歌い、『花は咲く』は途中から職員が加わりました。『あまちゃんのテーマ』は北小にたくさんある電子楽器と打楽器での器楽合奏でした。

アンケート用紙には「少数で歌っていると思えないくらい



いっよん声も寄せられました

「オープニングでまずびっくり、司会の子のゆったりと間をとった歯切れの良い語り口、児童会長のしっかりとした挨拶、いずれも大人顔負けだと唸ってしまいました。」「今年は、今まで見たわらどんの中でも一番の人数で元気いっぱいでしたね。」「先日は、わらべどんぐり祭りにご招待いただきありがとうございました。教師、児童、父母が一丸となって、祭り、大成功できたのですね。『二羽ガラス』皆児童さん大きな声で精一杯演じていましたね。昨年は八名、今年は十九名、やはり大勢は又見ごたえがありました。」

これから児童数増の取り組みを続けていくことが、とても大切だと思いました。



今回載せた写真の多くは、藤田さん・小森さんに撮っていただいたものです。ありがとうございました。